

大田区自立支援協議会 相談支援部会要旨

文責：(石川委員、障がい者総合サポートセンター一部修正)

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 相談支援部会 (第4回)			
(2) 開催日時	平成30年10月3日(水) 9:30~12:00			
(3) 開催場所	大田区立障がい者総合サポートセンター 5階多目的室			
(4) 出席した委員、事務局	委員 (部会長：神作委員)			
	野崎 陽一郎	鈴木 啓太	石川 幸子	関屋 慶子
	茂野 俊哉	渡邊 真由美	中越 祐一	田中 隆博
	重清 国夫	大窪 恒	小嶋 愛斗	山田 悠平
	区職員出席者 仁部係長 (大森地域福祉課) 友成係長 (調布地域福祉課) 羽田係長 (糎谷・羽田地域健康課) 徳留係長 (上池台障害者福祉会館)			
事務局出席者 障がい者総合サポートセンター：木伏係長、森田、柳田				
(5) 内容・要旨	<p>1 連絡・確認事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出欠確認、司会・書記の確認 (司会：神作部会長、書記：石川) ・資料確認、・前回議事録及び意見出しカードの確認・連絡事項・情報提供 <p>2 議題</p> <p>個別支援会議「介護保険サービスと障がい福祉サービスを併用する際に、高次脳機能障がいのある方がおかれている状況」について</p> <p>(1) 抽出された地域課題の対応について</p> <p>前回出された「課題に対する解決方法一覧」の項目についてグループワークを行い、「すぐに取り組みそうなこと」「時間を要すること」に分け、具体的な動き等 解決に向かうための方策を話し合った。</p> <p>【各グループからの報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○支援者が情報をキャッチできていない＝支援者が理解できるものをネットワーク体で作成する。 ○利用者も情報を活用しきれないことがある。 <ul style="list-style-type: none"> ＝一緒に確認できる「ポイント」が分かりやすいものを「わたす」ツールとして、作成する。(フロー図など) ○当事者・家族にモチベーションがないと、繋がらず、孤立しがち <ul style="list-style-type: none"> ＝きっかけづくり「つながる」支援 (一般的なスポーツ体験会、目的地に行けない場合は辿り着く支援も必要) ＝当事者・家族が活用し安心感をもてる仕組み ○支援のノウハウの共有で「広げる」(さぽーとびあの研修、連絡会等) <p>(2) 合同部会を終えて</p> <p>アンケートの内容から、来年度も開催を希望する参加者が多かった。</p> <p>(3) 中間まとめ</p> <p>神作部会長から第2回本会は、冊子は作らず、1枚程度の資料と口頭で</p>			

	<p>説明する旨の報告があった。</p> <ul style="list-style-type: none">・資料（案）には、前期の個別支援会議で抽出された課題を加えること。・部会以外のオブザーバー参加についての良い評価や協議会として解決策を検討していることを強調すること等が意見としてあがった。 <p>(4) 相談支援体制について</p> <ul style="list-style-type: none">・グループワークをとおして、検討を行った。 <p>(5) 勉強会について</p> <ul style="list-style-type: none">・今年度はテーマが絞り切れていないため、課題の検討を優先することとした。・部会運営のスリム化とのバランスは難しいが、実施が目的とならないよう、必要なことを検討し来年度は実施する。 <p>3 その他</p> <ul style="list-style-type: none">・意見だしカードの記入 <p>《次回日程》</p> <p>○第5回相談支援部会</p> <p>日時 平成30年11月7日（水）9：30～12：00</p> <p>場所 さぼーとびあ 5階多目的室</p>
--	---